

2

新生児聴覚スクリーニング検査費を助成

～ 大切なお子さんをサポート ～

聴覚に何らかの障がいを持つ場合、できるだけ早期に発見し、療育や援助を開始することで、コミュニケーション能力の形成や言語発達の面で大きな効果が得られます。
母子健康手帳交付時に受診券を交付します。検査を受ける際に医療機関へ受診券を提出することで助成が受けられます。



検診内容

内容	助成上限額
自動聴性脳幹反応検査（自動ABR）	4,700円
耳音響放射検査（OAE）	2,100円

3

不育症治療費を助成

～ 妊娠が継続できるように ～

妊娠はするが流産や死産などを繰り返し、妊娠が継続できない人の不育症治療に係る経済的負担を軽減するために、助成金を交付します。



対象者

- ①不育症治療期間の初日における妻の年齢が43歳未満である夫婦
- ②夫と妻の所得の合計が730万円未満である夫婦
- ③婚姻が確認できる法律上の夫婦
- ④申請日において、夫または妻の住所地が牧之原市内にある夫婦

助成金額

不育症治療に要する経費で、本人負担額の10分の7に相当する額
上限額24万1500円（助成対象期間の助成合計額）

助成期間

助成を開始した診療日の属する月（助成開始月）から継続する24
カ月（県内の他市町ですでに助成を受けている場合は、その助成
対象期間もこれに含む）

母と子

にやさしいサービス
始まっています！

問い合わせ
健康推進課 増田 ☎(23)0027

市では、第2次牧之原市総合計画に掲げる「絆と元気が創る 幸せあふれみんなが集う NEXTまきはら」の実現に向け、それぞれの事業に取り組んでいます。
その主要事業として、今年度から新たに「妊娠・出産包括支援事業」「新生児聴覚スクリーニング検査費助成」「不育症治療費助成」が始まりました。
皆さんが安心して健やかに子どもを産み育てられる環境づくりをさらに進めていきます。



1

妊娠・出産包括支援事業

～ 出産や子育てなど相談に応じます ～

保健師や看護師などの専門職が、すべての妊産婦や乳幼児の状況を継続的に把握し、必要に応じて支援計画を策定します。
母子健康手帳交付からお子さんが1歳になるまでの間、専従職員が訪問や相談などを行い、きめ細かな支援を実施していきます。

専従職員の紹介

一人で悩まないで、
気軽に相談してください！



看護師
岡垣美保子

お母さんが楽しく子
育てできるよう応援
していきます！



保健師
永脇 茜